

# 福井県感染症発生動向調査速報 <<平成16年>>

<週報> 第24週 (平成16年6月7日～6月13日)

発行日：平成16年6月15日

<月報> 第5月 (平成16年5月1日～5月31日)

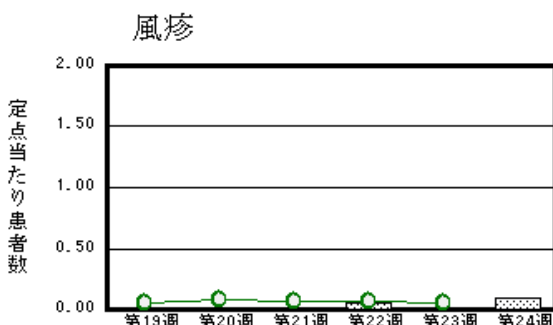
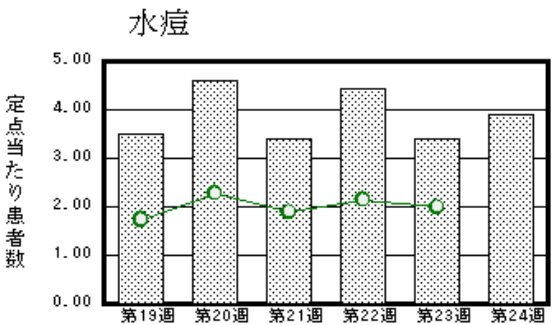
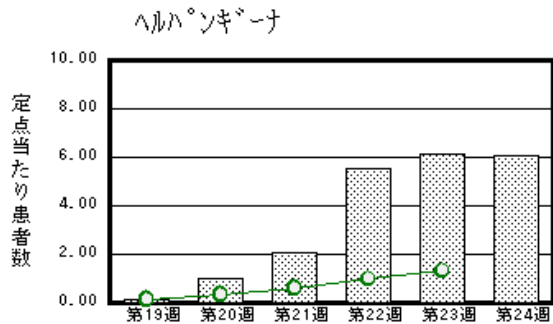
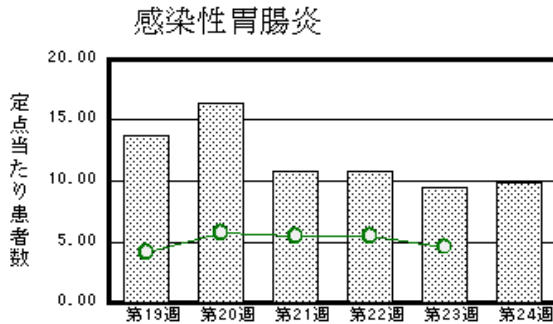
発行：福井県福祉環境部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎216名(9.82名) ヘルパンギーナ134名(6.09名) 水痘86名(3.91名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎50名(2.27名) 咽頭結膜熱40名(1.82名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(216名) ヘルパンギーナ(134名) 水痘(86名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(50名) 咽頭結膜熱(40名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は216名です。定点あたり患者報告数は増加しました。(9.45名 9.82名)地域別にみると福井地区19.7名、二州地区9.0名、奥越地区は9.0名となっています。
4. 【ヘルパンギーナ】報告数は134名です。定点あたり患者報告数は減少しました。(6.14名 6.09名)。二州地区で定点あたり12.3名と県内トップとなっており、続く福井地区6.4名、坂井地区5.7名となっています。
5. 【水痘】報告数は86名です。定点あたり患者報告数は増加しました。(3.41名 3.91名)二州地区で定点あたり6.3名、奥越地区で6.0名、福井地区で4.6名となっています。
6. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は50名です。定点あたり患者報告数は増加しました。(1.64名 2.27名)。奥越地区6.5名、福井地区2.7名、坂井地区1.7名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2004年第22週号(5月24日～5月30日)要点

発生動向総覧	<第22週> 咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・マイコプラズマ肺炎-定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較してかなり多い
注目すべき感染症	<咽頭結膜熱> 本年の各週の定点当たり報告数は、過去10年間の当該週と比較して最大値となっている<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎> 例年、これから夏にかけては減少する時期であるが、今後の動向には注意を要する
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2004年/咽頭結膜熱患者から分離されているアデノウイルス 2004年/ヘルパンギーナ患者から検出されているウイルス 2004年
速報	今週は該当記事はありません
海外感染症情報	米国でのサルモネラ菌 <i>Salmonella</i> Enteritidisによる集団食中毒/スーダン南部でのエボラ出血熱流行-更新/ニジェールでのコレラ
感染症の話	<RSウイルス感染症> 特に乳幼児期において非常に重要な病原体であるとともに、臨床上、公衆衛生上のインパクトは大きい

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	既届出患者接触者	
主な症状	無症状病原体保有者	
感染原因・感染経路	調査中	
平成15年同時期届出累計	8人(全国累計335人)第24週	
平成16年	福井県	有症者11人、無症者4人(第24週:6月13日現在)
	全国	480人(第22週:5月30日現在)

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)] 平成16年 第24週 平成16年6月7日(月)～平成16年6月13日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(23週)
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)									97 0.02
	RSウイルス感 染症									29 (22週)
小児科 (22)	咽頭結膜熱	17 2.43	1 0.33		2 1	16 8	4 0.8	40 1.82	49 2.23	1812 0.60
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	19 2.71	5 1.67	3 1	2 1	13 6.5	8 1.6	50 2.27	36 1.64	6187 2.03
	感染性胃腸炎	138 19.71	16 5.33	27 9	1 0.5	18 9	16 3.2	216 9.82	208 9.45	13928 4.58
	水痘	32 4.57	2 0.67	19 6.33	7 3.5	12 6	14 2.8	86 3.91	75 3.41	6060 1.99
	手足口病	1 0.14					3 0.6	4 0.18	1 0.05	889 0.29
	伝染性紅斑	12 1.71	1 0.33	2 0.67			5 1	20 0.91	13 0.59	1558 0.51
	突発性発しん	6 0.86		2 0.67		1 0.5	11 2.2	20 0.91	17 0.77	2296 0.75
	百日咳						1 0.2	1 0.05	4 0.18	54 0.02
	風しん	2 0.29						2 0.09		147 0.05
	ヘルパンギーナ	45 6.43	17 5.67	37 12.33	2 1	5 2.5	28 5.6	134 6.09	135 6.14	3975 1.31
	麻しん(成人麻し んを除く)									61 0.02
	流行性耳下腺 炎	5 0.71	1 0.33	15 5		1 0.5	5 1	27 1.23	32 1.45	3006 0.99
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									14 0.02
	流行性角結膜 炎	1 0.50						1 0.33	2 0.67	628 0.99
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									7 0.01
	無菌性髄膜炎									24 0.05
	マイコプラズマ肺 炎									124 0.26
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									6 0.01
	成人麻しん									1 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第22週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第24週 平成16年6月7日(月)～平成16年6月13日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満			1	3	2			3	1		1			6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		3		8	8	1		14		1	11			12ヶ月未満								
1歳		1歳		10		37	14	1	1	2			27		2	1歳								
2歳		2歳		8	2	27	25	1	2	1		1	32		3	2歳								
3歳		3歳		3	5	24	15			5			36		6	3歳								
4歳		4歳		7	7	19	11			1			9		6	4歳								
5歳		5歳		3	5	15	9	1	4				6		4	5歳								
6歳		6歳		3	6	13	2			2			7		2	6歳								
7歳		7歳		2	6	13				1			2		2	7歳								
8歳		8歳		1	6	10				2			1			8歳								
9歳		9歳			4	10				1			2			9歳								
10～14歳		10～14歳			6	19				1					2	10～14歳								
15～19歳		15～19歳			1	9										15～19歳								
20～29歳		20歳以上			1	9										20～29歳								
30～39歳																30～39歳								
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳		1						
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計	0	40	50	216	86	4	20	20	1	2	134		27	合計		1						
前期計		前期計	0	49	36	208	75	1	13	17	4		135		32	前期計		2						
当期間/前期	***	当期間/前期		0.82	1.39	1.04	1.15	4	1.54	1.18	0.25	***	0.99	***	0.84	当期間/前期	***	0.5	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数		-9	14	8	11	3	7	3	-3	2	-1		-5	増減数		-1						

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき



福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成16年5月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	4	2			1		5		10	2	2				
坂井	1	1				1		1		3		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1								1		1				
合計	5	6	2			2		6		14	2	6	18	16		34
前期計	5	5	4	3		3		3		14	4	6	23	9	2	34
当期間/前期		1.2	0.5	0	***	0.67	***	2	***	1	0.5		0.78	1.78	0	1
増減数		1	-2	-3		-1		3			-2		-5	7	-2	0

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	1			1		3		5	1	2				
坂井	1	1				1		1		3		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1								1		1				
合計	5	1.2	0.4	0	0	0.4	0	1.2	0	2.8	0.4	6	3	2.67	0	5.67
全国5月	924	1.51	1.93	0.33	0.51	0.33	0.27	1.24	0.24	3.41	2.95	472	3.36	1.32	0.09	4.77

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														1		1
1歳~4歳													3	10		13
5歳~9歳																
10歳~14歳																
15歳~19歳																
20歳~24歳		2	1					1		3	1					
25歳~29歳		1						1		2						
30歳~34歳		2	1							2	1			1		1
35歳~39歳								2		2						
40歳~44歳		1						1		2						
45歳~49歳						1				1			1			1
50歳~54歳																
55歳~59歳						1				1						
60歳~64歳																
65歳~69歳								1		1			3	1		4
70歳以上													11	3		14
合計		6	2			2		6		14	2		18	16		34
前期計		5	4	3		3		3		14	4		23	9	2	34
当期間/前期		1.2	0.5	0	***	0.67	***	2	***	1	0.5		0.78	1.78	0	1
増減数		1	-2	-3		-1		3			-2		-5	7	-2	0

\*\*\*は前期計が 0 のとき